

2. 事業の概要と成果	
(1) プロジェクト目標 の達成度 (今期事業達成目標)	<p>本事業のプロジェクト目標は「バーミヤンにおいて 2 校の学校が建設され、教育を受ける環境が整備されるとともに、教育の質が向上する。」である。教育の環境整備は、タリバン暫定政権への移行に伴う様々な社会的混乱が発生したために校舎建設の遅れは生じたものの、計画通り完了することができた。教育の質については、以下に説明する要因のため教員研修を実施することができなかつたため 100%達成したとはいえないが、新しい学校が完成したことで生徒たちや教員の学校での学びの意欲を大きく増進させており、教育の質が向上する基盤は提供できている。したがって、本事業の上位目標の「アフガニスタンの子どもたちが安全で適切な環境で質の高い教育を継続的に受けられるようになる」に対して、包括的に貢献できたといえる。</p>
(2) 事業内容	<p><u>1. 学校環境の整備</u></p> <p>1-1 : 校舎建設</p> <p>Emam Baqir Boys &amp; Girls Primary School (Bamyan Center) と Qarghanatoo Boys and Girls High School (Bamyan Center) の 2 校の校舎建設及びトイレ・給水設備、及びソーラーパネルによる給電システムの設置をすべて計画通り行い、完了した。</p> <p>政権移行の社会的混乱により工事に遅れが生じて厳冬期となる 11 月初旬までに工事を完了できなかつたため事業期間を延長して 2022 年 4 月に工事を再開した。 Emam Baqir Boys &amp; Girls Primary School (Bamyan Center) は、工事完了後にバーミヤン県政府公認のエンジニアチームが、技術仕様に沿って工事が行われて校舎と設備の建設が完了したことを確認した。4 月 26 日にバーミヤン県政府と教育局の立ち会いのもと学校関係者と地元コミュニティに引き渡した。</p> <p>Qarghanatoo Boys and Girls High School は、5 月末までに校舎建設が完了した。その後同様に、バーミヤン県政府公認のエンジニアチームにより仕様に基づいて校舎と設備の完成を確認し、6 月 6 日に関係機関の立ち会いのもと学校関係者と地元コミュニティに引き渡した。</p> <p>1-2 : 学校の維持管理研修</p> <p>学校建設終了後に学校運営に関わるいくつかの委員会(教師委員会、保護者委員会、スポーツ増進委員会、維持管理委員会)を設置して学校運営について話し合いを持った。維持管理委員会も学校で複数回集まり、維持管理の仕方について話し合った。</p> <p>維持管理委員会は、学校関係者、教員代表、生徒の保護者、コミュニティのリーダーと地域代表から構成されている。2022 年 6 月初旬に 2 日間の維持管理に関する研修を建設業者が行った。研修では、給水システムのパイプのメインテナンスと交換の仕方、貯水槽の管理の仕方、ソーラーパネルの点検と部品交換の仕方についての説明など、維持管理の方法を習得した。今後学校の維持管理の費用負担については、バーミヤン県政府教育局が負担することに合意しているが、コミュニティの保護者たちも維持費を供出する方向で計画を立てている。</p> <p>1-3 : 衛生教育</p> <p>新型コロナウィルスにより学校も閉鎖していたため、当初の計画より遅れたが、衛生教育の実施について、10 月から学校関係者、地元コ</p>

ミ ュ ニ テ ィ と 事 前 会 合 を 持 ち、衛 生 教 育 の 重 要 性 や ト レ ー ニ ン グ 内 容 を 説 明 し た。衛 生 促 進 ト レ ー ニ ン グ は、Qarghanatoo Boys and Girls High School (Bamyan Center) に つ い て は 2021 年 11 月 1 日 か ら 14 日 に か け て 複 数 回 に 分 け て 行 い、ま た Emam Baqir Boys & Girls Primary School (Bamyan Center) に つ い て は 11 月 15 日 か ら 23 日 に か け て ト レ ー ニ ン グ を 行 っ た。生 徒 と 教 師 併 せ て 合 計 648 人 の 参 加 者 が 教 育 省 の ガ イ ド ラ イ ン に 沿 っ た 卫 生 促 進 の ト レ ー ニ ン グ を 受 け、ト レ ー ニ ン グ セ ッ シ ョ ン の 終 わ り に、参 加 者 は 学 ん だ こ と を 実 勢 で き る よ う に 卫 生 キ ツ を 受 け 取 っ た。

卫 生 促 進 ト レ ー ニ ン グ で は、以 下 の 内 容 に つ い て 2 人 の 女 性 卫 生 推 進 员 が 説 明 を 行 っ た。

1. イスラム教 の も の 清 潔 さ と 卫 生
2. 1 人 1 人 卫 生 習 慣 と 家 庭 で の 卫 生 習 慣
3. 卫 生 対 策
4. 手 洗 い の 重 要 性 (場 面 別)
5. 新 型 コ ロ ナ の 予 防 対 策
6. 細 菌 や ウ イ ル ス な ど の 細 菌 に つ い て の 理 解
7. 細 菌 や ウ イ ル ス に 由 る 疾 病 の 伝 播 メ カ ニ ズ ム
8. 手 や 体 の 洗 い 方 と 素 足 步 行 の 注意 点
9. ゴ ミ の 捨 て 方 と 屋 外 の 卫 生 管 理
10. 食 品 保 存 の 卫 生 方 法
11. 汚 染 さ れ た 水 の 問 題 点
12. 安 全 な 飲 料 水 の た め の 水 处 理

ま た、ト レ ー ニ ン グ の 終 わ り に、参 加 者 た ち は 以 下 の よ う な 卫 生 キ ツ を 受 け 取 り、各 自 で 活 用 す る よ う 促 さ れ た。

卫 生 キ ツ と し て 次 の 6 品 が 参 加 者 に 配 付 さ れ た。

- ・ 石 鹼、
- ・ シ ャ ン プ 一
- ・ 齒 ブ ラ シ
- ・ 齒 磨 き 粉
- ・ 爪 切 り
- ・ タ オ ル

## 2. 教 員 研 修

### 2-1 : 教 員 研 修

教 員 研 修 は、学 校 が 冬 休 み の 間 に 教 員 た ち が 宿 泊 施 設 に 泊 ま り こ み で 数 週 間 研 修 を 受 ける と い う 計 画 で あ っ た。しか し、政 権 交 代 し た 結 果、教 育 に つ い て の 方 針 が 大 き く 保 守 化 す る 中 で、当 初 の 計 画 (女 性 教 員 へ の 研 修 な ど) に つ い て 現 在 の 暫 定 政 権 の 理 解 を 受 け る こ と が 難 し く、誤 解 を 受 け て 非 難 ・ 攻 撃 さ れ る 可 能 性 も あ っ た こ と か ら、研 修 を 中 止 す る 判 断 を し た。

(3) 達成された成果	<p>本事業での「期待される成果」は以下の通りである。</p> <p><u>1.学校環境の整備</u> [期待される成果] 1-1 学習のための環境が整う 1-2 学校維持管理の体制が整う 1-3 学校での衛生習慣が改善する</p> <p><u>2.教員研修による教務内容の改善</u> [期待される成果] 2-1 教員の教授法及び教科への理解が深まる 2-2 教員の教務についての研鑽意慾と教授法工夫の意慾が向上する</p> <p>以下、個々の成果の達成度について述べる。</p> <p><u>1.学校環境の整備</u></p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="647 795 827 878">期待される成果</td><td data-bbox="827 795 1410 878">1-1 学習のための環境が整う</td></tr> <tr> <td data-bbox="647 878 827 1170">指標と指標の確認方法</td><td data-bbox="827 878 1410 1170"> <p>[指標 1-1] 教育省の設計図に基づき 2 校の校舎等が建設され、安全性が確保された環境で約 1,000 人の子どもたちが学校に通えるようになる。</p> <p>[指標 1-1 の確認方法] 建設される 2 校舎と教室内設備の確認、各校にトイレや井戸など設置する諸設備の確認。</p> </td></tr> <tr> <td data-bbox="647 1170 827 1221">達成度</td><td data-bbox="827 1170 1410 1221">成果は全て達成した。</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="647 1289 827 1372">期待される成果</td><td data-bbox="827 1289 1410 1372">1-2 学校維持管理の体制が整う</td></tr> <tr> <td data-bbox="647 1372 827 1596">指標と指標の確認方法</td><td data-bbox="827 1372 1410 1596"> <p>[指標 1-2] 維持管理委員会により、財源確保を含む学校の維持管理計画が作成され、実施される。</p> <p>[指標 1-2 の確認方法] 参加者名簿、計画と実施状況の確認。</p> </td></tr> <tr> <td data-bbox="647 1596 827 1760">達成度</td><td data-bbox="827 1596 1410 1760">校舎建設の遅れから事業終了間近に学校維持管理体制が整った。そのため、計画した成果はほぼ達成したが、維持管理計画の実施にはまだ至っていない。</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="647 1828 827 1911">期待される成果</td><td data-bbox="827 1828 1410 1911">1-3 学校での衛生習慣が改善する</td></tr> <tr> <td data-bbox="647 1911 827 2088">指標と指標の確認方法</td><td data-bbox="827 1911 1410 2088"> <p>[指標 1-3] 衛生教育の理解度調査試験の平均点が研修を受ける前よりも事後は向上している。</p> <p>[指標 1-3 の確認方法]</p> </td></tr> </table>	期待される成果	1-1 学習のための環境が整う	指標と指標の確認方法	<p>[指標 1-1] 教育省の設計図に基づき 2 校の校舎等が建設され、安全性が確保された環境で約 1,000 人の子どもたちが学校に通えるようになる。</p> <p>[指標 1-1 の確認方法] 建設される 2 校舎と教室内設備の確認、各校にトイレや井戸など設置する諸設備の確認。</p>	達成度	成果は全て達成した。	期待される成果	1-2 学校維持管理の体制が整う	指標と指標の確認方法	<p>[指標 1-2] 維持管理委員会により、財源確保を含む学校の維持管理計画が作成され、実施される。</p> <p>[指標 1-2 の確認方法] 参加者名簿、計画と実施状況の確認。</p>	達成度	校舎建設の遅れから事業終了間近に学校維持管理体制が整った。そのため、計画した成果はほぼ達成したが、維持管理計画の実施にはまだ至っていない。	期待される成果	1-3 学校での衛生習慣が改善する	指標と指標の確認方法	<p>[指標 1-3] 衛生教育の理解度調査試験の平均点が研修を受ける前よりも事後は向上している。</p> <p>[指標 1-3 の確認方法]</p>
期待される成果	1-1 学習のための環境が整う																
指標と指標の確認方法	<p>[指標 1-1] 教育省の設計図に基づき 2 校の校舎等が建設され、安全性が確保された環境で約 1,000 人の子どもたちが学校に通えるようになる。</p> <p>[指標 1-1 の確認方法] 建設される 2 校舎と教室内設備の確認、各校にトイレや井戸など設置する諸設備の確認。</p>																
達成度	成果は全て達成した。																
期待される成果	1-2 学校維持管理の体制が整う																
指標と指標の確認方法	<p>[指標 1-2] 維持管理委員会により、財源確保を含む学校の維持管理計画が作成され、実施される。</p> <p>[指標 1-2 の確認方法] 参加者名簿、計画と実施状況の確認。</p>																
達成度	校舎建設の遅れから事業終了間近に学校維持管理体制が整った。そのため、計画した成果はほぼ達成したが、維持管理計画の実施にはまだ至っていない。																
期待される成果	1-3 学校での衛生習慣が改善する																
指標と指標の確認方法	<p>[指標 1-3] 衛生教育の理解度調査試験の平均点が研修を受ける前よりも事後は向上している。</p> <p>[指標 1-3 の確認方法]</p>																

		衛生教育の理解度調査試験の実施。
	達成度	計画した衛生教育を実施し、参加者の衛生習慣についての理解度は高まり、その実施意欲も向上した。しかし、暫定政権移行後の社会的混乱のために衛生教育理解度調査を行うことができなかつたため、定量的な検証はできなかつた。

## 2.教員研修による教務内容の改善

期待される成果	2-1 教員の教授法及び教科への理解が深まる。 2-2 教員の教務についての研鑽意慾と教授法工夫の意慾が向上する。
指標と指標の確認方法	[指標 2-1] 研修参加者の最終試験の平均点数が研修前より上回る。  [指標 2-2] 研修参加者の 80%が一つでも教授法の工夫を実施していることが確認される。
達成度	本コンポーネントは中止したため、達成されなかつた。

### 「持続可能な開発目標(SDGs)」との関連性

本事業では、事業対象校の教育環境の包括的な改善を目指し、SDGs の目標 4 に資することを目指した。教育インフラ（校舎、トイレ、給水施設、外周壁等）の改善は、特に女子の継続的な通学を可能にするため、ターゲット 4.1 の達成に貢献すると考えた。また、少数民族が多く居住している地域で支援をすることでターゲット 4.5 にも関連する。事業全体として概ね SDGs のゴール 4 に貢献できたと考えられるが、暫定政権の政策により女子教育の制限が強まつたため、課題は残っている。

### (4) 持続発展性

本事業は、プロジェクト目標の「バーミヤンにおいて 2 校の学校が建設され、教育を受ける環境が整備されるとともに、教育の質が向上する。」を達成することにより、「アフガニスタンの子どもたちが安全で適切な環境で質の高い教育を継続的に受けられるようになる」という本事業上位目標の実現に資することを計画していた。暫定政権移行による様々な社会的混乱が現在も続いているなか、学校環境の整備がなされたことで学校に通う生徒、教員、生徒の保護者たちと地域のコミュニティは整備された教育環境での教育が継続し、より良いものになっていくことを強く希望している。バーミヤン県政府教育局もこの点については強い関心を持ち、関与していく姿勢をもっている。学校設備の維持管理委員会が、事業終了間際であったが組織され研修もうけて、県政府教育局と地元コミュニティ双方が維持管理の費用についても負担を負う姿勢を示していることから、本事業の成果である、新しく建設し整備された教育環境は、地元のオーナーシップをもって維持管理していく見通しがたっている。暫定政権の教育政策の方向性がまだ不明瞭のために、特に女子教育についての懸念は拭えないが、本事業対象地域の教育が今後とも持続的に発展していくことは確信出来る。